

# 特別名誉市民 ドナルド・W・クロフォードさん のご冥福をお祈り申し上げます。



本市の特別名誉市民であり、姉妹都市の米国インディアナ州ミシャワカ市で姉妹都市交流にご尽力されたドナルド・W・クロフォード (Donald W Crawford) さんが、令和3年3月17日に逝去されました。(享年89歳)

生前の都市交流に関するご尽力に感謝申し上げるとともに、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

## 姉妹都市交流の懸け橋として長年に渡り尽力

クロフォードさんは、本市との姉妹都市交流に積極的に関わっていただき、本市からのホームステイ先の紹介や、ミシャワカ市からの訪塩派遣団にも参加するなど、姉妹都市交流の先頭に立って活動をされました。ミシャワカ市との国際姉妹都市提携は、昭和47年6月に結ばれ、令和4年度には提携50周年を迎えます。クロフォードさんは、この間、約40年に渡り両市の交流の懸け橋として尽力されました。

また、クロフォードさんは、昭和62年8月にミシャワカ市に造成された日本庭園「塩尻庭 (Shiojiri Niwa)」の制作にも貢献されました。庭園の企画や造成に係る資金集めなどに奔走し、塩尻庭は、現在もミシャワカ市の人気スポットとして広く愛されています。現在、塩尻庭はミシャワカ市によって管理されており、孫のジェイコブさんが庭園の管理人となっています。



1 姉妹都市提携40周年記念の時の様子。(クロフォードさんは前列左から4番目) 2 孫のジェイコブさん(後列右側)の結婚式での写真。 3 塩尻庭の写真。

## 敬愛する Mr. クロフォードの旅立ちを悼む

いつかこんな別れがあることを頭の中では分かっている、認めたくない大切な方が人それぞれに何人かいるものです。

私にとってのクロフォードさんもそんなお一人でした。上の写真の姉妹都市提携40周年にご来塩いただいたのが最後となってしまいました。当時クロフォードさんは、「大好きな塩尻に来られるのもこれが最後だと思うが、息子達と末永く付き合ってくれ」とおっしゃいました。その後施設入所されたこともお聞きしておりましたし、いただく便りに「弱気さ」を伺うようになりましたので心配しておりました。

来年が姉妹都市提携50周年の節目となり、双方で訪問団を企画しております。今年度は打ち合わせのため訪米する予定がコロナ禍により叶わず、お見舞いさ

せていただくことも叶わないままとなってしまいました。残念でなりません。35周年記念にて市民団と共に訪米させていただいた際には、貴兄の自宅にて大歓迎いただき、貴兄が心血を注いで完成に貢献された「塩尻庭」を本当にうれしそうにご案内いただきました。そして最後に、私達を空港にてお見送りいただきましたのも貴兄です。

なぜこれほど塩尻市を愛していただくのか、不思議に思える程の貴兄の言動には感謝のみでありました。数々のご厚誼に心より御礼申し上げます。一日も早いコロナ禍の終息を待ちご霊前にご挨拶させていただきます。

塩尻市長 小口利幸